

各 位

宮城県卓球協会
会長 柴田幸男
(公印省略)

第5回全日本ラージボール卓球選手権大会宮城県予選会について(案内)
第35回全国ラージボール卓球大会宮城県予選会について(案内)

1. 名 称 第5回全日本ラージボール卓球選手権大会宮城県予選会
第35回全国ラージボール卓球大会宮城県予選会
2. 日 時 令和4年4月9日(土) 8時:開場 9時:開始式
3. 会 場 大河原町総合体育館(はねっこアリーナ)
4. 主 催 宮城県卓球協会
5. 主 管 宮城県卓球協会マスタース・ラージボール委員会 大河原町卓球協会
6. 後 援 日本卓球株式会社
7. 競技種目 (共通事項)
 - (1)一般男子シングルス(年齢制限なし)
 - (2)男子シングルス40(昭和58年4月1日以前に生まれた者) 40歳以上
 - (3)男子シングルス50(昭和48年4月1日以前に生まれた者) 50歳以上
 - (4)男子シングルス60(昭和38年4月1日以前に生まれた者) 60歳以上
 - (5)男子シングルス65(昭和33年4月1日以前に生まれた者) 65歳以上
 - (6)男子シングルス70(昭和28年4月1日以前に生まれた者) 70歳以上
 - (7)男子シングルス75(昭和23年4月1日以前に生まれた者) 75歳以上
 - (8)男子シングルス80(昭和18年4月1日以前に生まれた者) 80歳以上
 - (9)男子シングルス85(昭和13年4月1日以前に生まれた者) 85歳以上
 - ※本大会参加枠:(1)~(9)の9種目で10名
 - (10)一般女子シングルス(年齢制限なし)
 - (11)女子シングルス40(昭和58年4月1日以前に生まれた者) 40歳以上
 - (12)女子シングルス50(昭和48年4月1日以前に生まれた者) 50歳以上
 - (13)女子シングルス60(昭和38年4月1日以前に生まれた者) 60歳以上
 - (14)女子シングルス65(昭和33年4月1日以前に生まれた者) 65歳以上
 - (15)女子シングルス70(昭和28年4月1日以前に生まれた者) 70歳以上
 - (16)女子シングルス75(昭和23年4月1日以前に生まれた者) 75歳以上
 - (17)女子シングルス80(昭和18年4月1日以前に生まれた者) 80歳以上
 - (18)女子シングルス85(昭和13年4月1日以前に生まれた者) 85歳以上
 - ※本大会参加枠:(10)~(18)の9種目で10名
 - (19)一般混合ダブルス(年齢制限なし)
 - (20)混合ダブルス 80(2名の合計年齢 80歳以上)
 - (21)混合ダブルス100(2名の合計年齢100歳以上)
 - (22)混合ダブルス120(2名の合計年齢120歳以上)
 - (23)混合ダブルス130(2名の合計年齢130歳以上)
 - (24)混合ダブルス140(2名の合計年齢140歳以上)
 - (25)混合ダブルス150(2名の合計年齢150歳以上)
 - (26)混合ダブルス160(2名の合計年齢160歳以上)
 - ※本大会参加枠:(19)~(26)の8種目で10組
 - ※年齢は令和5年4月1日までに該当年齢に達している者

8. 試合方法 全試合、11ポイント、3ゲームスマッチのリーグ戦で行う。
ただし、申込人数が多い種目はトーナメントで行なう。
9. 競技ルール ①現行のラージボール卓球ルール「競技大会ルール」を適用する。
(1)競技方法 10:10以降は、2ポイント差とする。
(2)サービス2～3秒静止する。16cm以上あげる。
②表ソフトラバー（粒高ラバーを除く）のみが使用できる。また、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
③2022年度（公財）日本卓球協会指定のゼッケンを使用すること。
④チェンジエンドは無しとします。
10. 使用球 公認球Nittaku44mm（抗菌仕様球）予定
11. 本大会出場数（共通事項）
各種目共基本枠を1名（組）とし、予選会申込人数（組）の多い種目に残り枠を振り分ける。予選会申込人数（組）が同数の場合は年齢の上の種目に割り当てる。予選会申し込みが無い種目の分の枠は、残り枠として振り分ける。
詳細は大会プログラムに記載いたします。
12. 参加資格 ①宮城県に在住または勤務している者で2022年度日本卓球協会選手登録者であり、第5回全日本ラージボール選手権大会又は第35回全国ラージボール卓球大会出場希望者であること。
注：登録の手続きは3月25日までに完了してください。
本大会はどちらか一方にしか参加することは出来ませんので、宮城県予選会もどちらか一方のみの参加となります。
②シングルスと混合ダブルスの両種目に参加することが出来る。
③同一種目内において、一般と年代別を重複して参加することは出来ない。
④混合ダブルスのパートナーは、同一加盟団体の者に限る（宮城県卓登録者同士）。
13. 第5回全日本ラージボール卓球選手権大会無条件参加選手
第2回全日本ラージボール卓球選手権大会のランキング選手はリセットとなるため該当者はありません。
14. 参加料 シングルス種目 1人 2,000円
混合ダブルス種目 1組 3,000円
本大会参加料 シングルス1人 3,000円 混合ダブルス1組4,000円
本大会出場権を得た選手は当日本大会の申込手続きを行なうこと
15. 参加料 参加料は大会当日徴収いたします。
納入方法 但し、予選枠と参加人数（組数）が同数により対戦が無く、本大会の出場を得た選手は（事前に委員会より申込責任者へ連絡）、予選会と本大会の参加料を3月24日（木）まで下記に振込み下さい。
ゆうちょ銀行振替口座 口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587
注意：通信欄に必ず大会名、チーム名、種目名、選手名を記入してください。
ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口、払込み機能付きのゆうちょ銀行のATMからお振り込みください。他の金融機関からの振り込みは出来ません。
手数料は各自ご負担ください。
16. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し下記宛に送付すること。
〒989-1213 柴田郡大河原町字住吉町4-1
宮城県卓球協会マスタース・ラージボール委員会 半澤伝 宛
E-mail: miya-han@kce.biglobe.ne.jp ※メールアドレスが変更になっております。
E-mailの場合は申込書Excel又はPDFファイルにしたものを添付して下さい（写真の添付はNG）。また、「申込受領しました」の返信を致しますので、申込締切日までに確認して下さい。参加申込用紙の控え（コピー）は必ず保管しておいて下さい。
17. 申込締切 令和4年3月25日（金）（必着）

18. 本大会 ①第5回全日本ラージボール卓球選手権大会
期 日：令和4年11月4日（金）～6日（日）
会 場：小笠山総合運動公園（エコパアリーナ）（静岡県袋井市）
②第35回全国ラージボール卓球大会
期 日：令和4年6月24（金）～26日（日）
会 場：高松市総合体育館（香川県高松市）
帯同者：選手1名につき1名のみ認める
チェンジエンドは行わない

※本大会の競技日程は日本卓球協会ホームページにて掲載予定ですので確認してください。

19. 10回表彰について（本大会）

全国ラージボール卓球大会

全国ラージボール卓球大会はトータルでカウントします。本大会出場権を得た選手が10回目の出場となる場合、表彰の対象となります。一度表彰された方は該当いたしません。10回以上参加してこれまで未表彰の場合も対象となります。

20. 備 考 ①参加資格に疑義がある場合は、事前にお問い合わせ下さい。
②申込締切日以降の選手変更は出来ません。また、棄権の際の参加料の返金も出来ません。但し、混合ダブルスにおいて健康上の理由により合計年齢枠内であれば、一方の選手のみの変更を認めます。この場合は必ず事前連絡をすること。
③競技中、万一事故のあった場合、主催者側は責任を負いません。
公益財団法人日本卓球協会「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
④やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、日本卓球協会に宮城県卓球協会名の書面で連絡することになっていきますので、わかり次第申込方法宛に郵送又はEメールして下さい。この手続き無しで無断棄権の場合は、以後の県外大会の派遣を禁止することがあります。
⑤コロナ対策関連
イ) 選手、観客、関係者は「健康状態確認書」を当日受付にチーム毎にまとめて提出して下さい。
ロ) 「コロナ感染対策（参加者編）」にご協力ください。
ハ) チェンジエンドは無しとします。
二) 予選会、本大会もコロナ感染拡大の影響で不測の事態も考えられます。
その点をご理解の上申し込みをお願い致します。

☆この大会に関する問い合わせについて☆

TEL090-8921-4962 宮城県卓球協会マスタース・ラージボール委員長 半澤 伝
FAX0224-52-2320 E-mail: miya-han@kce.biglobe.ne.jp
FAXで問い合わせの際は、回答先のFAX番号・氏名を必ず記入してください。